

5. 直説法大過去

直説法大過去は

助動詞(essereまたはavere)の半過去形 + 過去分詞 の形をとる

直説法大過去は、過去のある時点よりも以前に完了していたことを表します。

直説法の時制を時系列に見ると下記のようになります。

未来	現在	過去
- 未来形	- (未来形だが現在の推測も表す)	
	- 現在形	- (未来のことを表現も出来る)
(現在とつながりのある過去、口語の過去)		近 過 去 形
	(完了しない過去)	- 半過去形 -
	(現在と繋がりのない過去、文語)	遠過去形
	(過去以前の出来事)	大過去形

大過去は、それと比較する過去形がないと単独で使われることはありません。

但し、文章自体に比較する過去がなくとも、状況や前の会話で比較する過去がある場合は使われます。

leri ho risposto alle lettere che avevo ricevuto l'altro ieri.

Erano molto stanchi perché avevano camminato tutto il giorno.

Sono andato a vedere Marco, ma lui era già uscito.

Non abbiamo trovato posto in treno, perché non avevamo prenotato.